

東日本大震災 被災者支援ボランティアセンターなごや

名古屋って、あったかくて
いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、
でも全力で応援します。



お知らせ

令和3年7月25日発行 (第132号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、毎月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内
電話：070-5587-7153(平日9~17時)
FAX:052-917-0702
Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



7月23日に東京オリンピックが開幕しました。無観客の競技が多いものの、日に日に増える感染者数に一抹の不安がよぎります。しかし、出場される選手のみなさまには各国の代表として誇りをもってプレーをしていただきたいですね。私たちも、マナーを守って応援しましょう♪

「語り部」として活動していただける方 を募集します!



名古屋市の「災害ボランティアグループ」では、災害時は、災害ボランティアセンターを通して、被災現場で被災者の困りごとを解決するお手伝いの一方、平常時には、身近な地域で、防災訓練や防災イベント、家具転倒防止活動など地域の防災力を高めるための様々な活動をしています。

行政・社協や関係団体などの取り組みも重要ですが、地域で助け合うこと、何より各自が、自分の大切なものを守るために備える事の重要性を伝えていくことにも、災害ボランティアは力を入れて活動しています。

そこで、学区や町内会など地域団体が行う勉強会、小・中学校での授業、高齢者施設や保育園、子育てママたちの集まり(子育てサロン)等での出張講座などで「語り部」としてお話をしてくれる方を募集します!(8月31日(火)まで)災害時の状況から、今に至るまでの道のりや今後災害を迎えるであろう名古屋の方へ伝えたいことなど、みなさんの経験や想いをお話してください!すでに様々な場でお話いただいている方もいらっしゃると思います。「やってもいいよ!」「話を聞いてから考えたい」など、興味を持っていただけましたら是非、「被災者支援ボランティアセンターなごや」にご連絡ください。(連絡先は上記参照)



被災者支援ボランティア
センターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います

日時：令和3年8月3日・17日 9月7日・28日 火曜日 10時30分~12時

会場：名古屋市総合福祉会館6階 録音編集室
(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円~(実費相当)



ブレスレットと
ブローチが
出来上がりました。